

# 六朝史研究会

## 1. 六朝史研究会について

### (1) 研究会のあゆみ

今から二十数年前、谷川道雄先生の聖護院の私設研究室(のち別のところに移転、ご逝去に伴い閉鎖)で始まったこの研究会は、当初きちんとした名称もなく、いつのころから「エル(L)の会」と呼ばれるようになりました。2003年4月より現在の「六朝史研究会」の名称を使うようになりましたが、いまでも会員には「エル(L)の会」の名前のほうがなじみ深いようです。

これまでの発表題目については、本ページ末尾の「[六朝史研究会\(エル\(L\)の会\)のあゆみ 年表](#)」をご覧ください。

### (2) 名前と実態との関係

「六朝史研究会」という看板を掲げていますが、例会での発表内容は、漢代から宋代くらいまでと比較的幅広くなっています。要するに、中国史の比較的古い時代を研究している人たちが意見交換・情報交換のために集まっている研究会です。

## 2. 活動のあらまし

### (1) 例会

原則として、月に1回のペースで「例会」を開いています。メンバーがそのときどきの関心にしたがって研究発表を行います(原則として、1回の例会で1人が発表)。

### (2) エクスカーション(遠足・見学)

春や秋の気候の良い時期を選んで、京都や滋賀で開かれている展覧会を見に行きます。

## 3. 次回例会のご案内

次回例会の予定は、下記の通りです。

日時: 2019年3月2日(土曜日)

会場: 京都大学総合人間学部

発表者: 千田 豊 氏、池田 恭哉 氏

※ 新たに参加を希望される方は、事前に 辻 まで e-mail([tsuji.masahiro.4m\[at\]kyoto-u.ac.jp](mailto:tsuji.masahiro.4m@kyoto-u.ac.jp)) にてご連絡下さい([at]をアットマークに変えてください)。

## 《六朝史研究会(エル(L)の会)のあゆみ 年表》

わたしの手許に残っていた記録に、研究会メンバーの福原啓郎氏、丹治昭司氏に提供していただいた資料を付け加えてまとめたものです。

まだまだ不明が多いので、情報提供をお願いします。

年月日	報告者	題目	会場
<b>1990年</b>			
1990年5月25日	福原啓郎	『世説新語』の儉嗇篇と沙侈篇	聖護院、谷川研究室
1990年6月	金民壽	(『晋書』における王導の評価について)	聖護院、谷川研究室
1990年7月27日	宇田恒久	晋書江統伝—徙戎論—	聖護院、谷川研究室
1990年8月31日	辻 正博	同時代人の北齊史	聖護院、谷川研究室
1990年9月28日	佐藤達郎	陶侃軍団の権力構造・試探	聖護院、谷川研究室

1990年10月26日	井上徳子	五涼政権と漢人豪族	聖護院、谷川研究室
1990年11月30日	板尾典隆	『顔氏家訓』勉学篇及び渉務篇にみられる南朝士大夫批判	聖護院、谷川研究室
<b>1991年</b>			
1991年3月22日	金 民壽	東晋中期の政治—桓温から謝安まで—	聖護院、谷川研究室
1991年4月27日	福原啓郎	魯褒の『錢神論』	聖護院、谷川研究室
	葭森健介	『錢神論』の構図	
1991年5月24日	大野雅仁	隋文帝時代の仏教—名僧の招致と「衆」について—	聖護院、谷川研究室
1991年6月21日	佐藤達郎	陳羣とその時代—曹魏文・明帝期政治史—	聖護院、谷川研究室
1991年7月26日	丹治昭司	陳朝初期の諸反乱について	聖護院、谷川研究室
1991年10月	井上徳子	魏・兩晋時代の貨幣鑄造	聖護院、谷川研究室
1991年11月15日	上谷浩一	後漢時代の中郎将について	聖護院、谷川研究室
1991年12月21日	鄭 炳 俊	唐後半期における州の位置—特に州の直達・直下を中心として—	聖護院、谷川研究室
<b>1992年</b>			
1992年1月	板尾典隆	侯景の反乱に対する討伐軍の動向	聖護院、谷川研究室
1992年2月14日	辻 正博	唐代の家廟	聖護院、谷川研究室
1992年5月22日	福原啓郎	王沈「釋時論」の論理	聖護院、谷川研究室
1992年6月19日	呂 春 盛	兩個宇文氏家族的悲劇—北周初政局的一側面—	聖護院、谷川研究室
1992年10月9日	佐藤達郎	福原啓郎氏「西晋の墓誌の意義」評	聖護院、谷川研究室
1992年10月30日	丹治昭治	陳朝成立と江南土豪層	聖護院、谷川研究室
1992年12月25日	井上徳子	『魏書』巻52にみえる河西人士の主君とのかかわり方について	聖護院、谷川研究室
<b>1993年</b>			
1993年1月22日	鄭 炳 俊	唐朝の地方支配と觀察使—藩鎮体制の理解のために—	聖護院、谷川研究室
1993年3月5日	佐藤達郎	九品官人法における「状」の起源	聖護院、谷川研究室
1993年6月19日	鄭 炳 俊	書評:辻 正博「唐代流刑考」	聖護院、谷川研究室
1993年7月17日	福原啓郎	書評:佐藤達郎「曹魏文・明帝期の政界と名族層の動向」(『東洋史研究』52-1、1993年)	聖護院、谷川研究室
1993年10月9日	佐藤達郎	福原啓郎氏「西晋の墓誌の意義」評	聖護院、谷川研究室
1993年12月17日	辻 正博	谷川道雄氏の“府兵制国家論”をめぐって—「西魏二十四軍の成立と豪族社会」と「府兵制国家論」—	聖護院、谷川研究室
<b>1994年</b>			
1994年1月22日	鄭 炳 俊	唐朝の地方支配と觀察使—藩鎮体制の一考察—	聖護院、谷川研究室
1994年3月3日	佐藤達郎	漢代の選挙と三公・尚書—特に後漢を中心に—	聖護院、谷川研究室
1994年4月16日	中山義久	北魏孝文帝洛陽遷都に関する小考	聖護院、谷川研究室
1994年5月21日	朴 永 哲	中世中国における地獄と獄訟	聖護院、谷川研究室
1994年6月25日	井上徳子	五胡十六国時代における「忠」のかたち	聖護院、谷川研究室
1994年12月12日	谷川道雄	隋末の内乱と民衆	聖護院、谷川研究室
<b>1995年</b>			
1995年2月17日	辻 正博	法制史上の唐宋変革—労役刑の変遷を中心に—	聖護院、谷川研究室
1995年9月22日	中山義久	六鎮研究の整理と課題	聖護院、谷川研究室
1995年12月1日	井上徳子	吐谷渾に対する一視角	京大会館
<b>1996年</b>			

1996年6月22日	福原啓郎	貴族制研究の再検討	聖護院、谷川研究室
1996年8月2日	辻 正博	笞・杖刑から見た隋唐律の淵源	聖護院、谷川研究室
1996年9月21日	葭森健介	福原啓郎著『西晋の武帝—司馬炎』をめぐって	聖護院、谷川研究室
1996年10月25日	張学鋒	北魏均田制下二十畝桑田の意義について	聖護院、谷川研究室
1996年11月22日	丹治昭司	南朝における皇子出鎮	聖護院、谷川研究室
1996年12月20日	谷川道雄	唐帝国の世界性	聖護院、谷川研究室
<b>1997年</b>			
1997年1月24日	福原啓郎	西晋王朝の二学に関する研究ノート—とくに国子学創立の意義に関して—	聖護院、谷川研究室
1997年6月13日	小島浩之	唐代の尹について	聖護院、谷川研究室
1997年7月27日	中山義久	北魏時代の法典編纂—詔と格の分析を中心に—	芝蘭会館
1997年10月17日	張学鋒	戦国秦漢魏晋南北朝における畝制、畝収及び労働生産性	聖護院、谷川研究室
<b>1998年</b>			
1998年5月29日	小島浩之	書評：谷川道雄著『増補隋唐帝国形成史論』（増補部分）	聖護院、谷川研究室
1998年6月26日	辻 正博	英蔵敦煌文献の現在	聖護院、谷川研究室
1998年7月20日	山口正晃	北周～隋代における総管について	聖護院、谷川研究室
1998年9月25日	小島浩之	唐代検勾官研究—録事参軍と縣主簿を中心に—	聖護院、谷川研究室
1998年10月23日	佐藤達郎	九品官人法成立の再検討	聖護院、谷川研究室
1998年11月27日	丹治昭司	「元嘉の治」の一側面—文帝期の地方州鎮対策—	聖護院、谷川研究室
<b>1999年</b>			
1999年1月22日	辻 正博	流刑とは何か—唐律の流刑再考	聖護院、谷川研究室
1999年2月26日	福原啓郎	三国魏の明帝—「奢靡」の皇帝の実像—	聖護院、谷川研究室
1999年3月	丹治昭司	劉宋の文帝—元嘉の治の再検討—	聖護院、谷川研究室
1999年4月23日	上谷浩一	後漢時代中期の皇帝—和帝・殤帝・安帝—	聖護院、谷川研究室
1999年5月28日	張学鋒	東晋の哀帝—哀帝を通して見た東晋中期の政治と社会—	聖護院、谷川研究室
1999年6月25日	小島浩之	唐の玄宗—光と陰の皇帝—	聖護院、谷川研究室
1999年7月22日	李 濟 滄	東晋の元帝	聖護院、谷川研究室
	佐藤達郎	前漢の文帝—その虚像と実像にせまる—	
1999年9月17日	山口正晃	北周の武帝	聖護院、谷川研究室
1999年10月16～17日	保科季子	漢代における「道術」の展開—経学・讖緯・術数—	民俗弥左エ門(高山)
	丹治昭司	南朝の地方軍府—幼王出鎮と長史行事—	
1999年11月26日	谷川道雄	中国の皇帝たち—漢から唐へ 総論	聖護院、谷川研究室
1999年12月18日	辻 正博	酷刑に見る文化の伝播	聖護院、谷川研究室
<b>2000年</b>			
2000年1月21日	山口正晃		聖護院、谷川研究室
2000年2月25日	福原啓郎	鍾繇とその書—「宣示表」を中心に—	聖護院、谷川研究室
2000年4月29日	保科季子	張衡と李固—後漢中期政治思想と讖緯学—	聖護院、谷川研究室
2000年5月27日	丸岡昌之	州・郡の常備兵と都督	聖護院、谷川研究室
2000年7月1日	谷川道雄	六朝時代の宗族—近世宗族との比較において—	聖護院、谷川研究室
2000年9月23日	小島浩之	現代中国語資料目録事情	京大会館
2000年10月7日	辻 正博	流刑に見える唐律の理念と現実	京都外国語大学

2000年11月23日	丹治昭司	南朝前半期の荊州—州鎮経営の実態—	京都外国語大学
<b>2001年</b>			
2001年4月14日	松浦典弘	碑文に見える北朝末～唐初の仏教政策—道德寺碑を中心に—	京都外国語大学
2001年6月2日	佐藤達郎	漢代の古官箴	京都外国語大学
2001年7月7日	深出優子	後漢献帝初平年間の政治	京都外国語大学
2001年9月29日	保科季子	天子の好述—漢代における儒教的皇后論—	京都外国語大学
2001年10月13日	辻 正博	宋代編管制度考	京都外国語大学
2001年11月24日	本江隆典	東晋兵戸制考—僑州郡県制度を基礎に据えて—	京都外国語大学
2001年12月15日	福原啓郎	西晋の墓誌の真偽、再考—新紹介の趙汜墓誌の検討を中心に—	京都外国語大学
<b>2002年</b>			
2002年2月2日	角森公武		京都外国語大学
2002年3月23日	丹治昭司	南朝における宗室出鎮—東晋政権との関係を中心に—	京都外国語大学
2002年4月27日	山口正晃	晋代における都督の支配構造	京都外国語大学
2002年5月12日	——	ミホ・ミュージアム春期特別展「永青文庫—細川家の名宝」参観	ミホ・ミュージアム
2002年6月1日	佐藤達郎	胡広『漢官解詁』の編纂とその構想	京都外国語大学
2002年7月6日	松浦典弘	修定寺碑考—北朝末から初唐期における国家と仏教—	京都外国語大学
2002年9月21日	本江隆典		京都外国語大学
2002年11月24日	——	ミホ・ミュージアム「開館5周年記念展・古代バクトリア遺宝」参観	ミホ・ミュージアム
2002年12月7日	保科季子		京都外国語大学
<b>2003年</b>			
2003年1月11日	福原啓郎		京都大学文学部
2003年2月8日	辻 正博	資料環境から見た20世紀日本の唐代法制史研究—唐令復原研究を中心に—	京都外国語大学
これより「六朝史研究会」の名称を併用			
2003年4月12日	丹治昭司		京都外国語大学
2003年5月31日	佐藤達郎	應劭「漢官儀」の編纂	京都外国語大学
2003年7月5日	松浦典弘	唐元和期における節度使と仏教—慧能への諡号の問題を中心に—	京都外国語大学
2003年7月26日	角森公武		京都外国語大学
2003年9月27日	山口正晃	曹魏・西晋時代の都督と將軍	京都外国語大学
2003年10月18～19日	——	高山・松本旅行(飛驒安国寺経蔵、松本・仁井田文庫参観)	
2003年11月8日	金志 玟	『黄帝内景経』の実修のコンテキスト:序の成立を巡って	京都外国語大学
2003年12月13日	蘇 航	唐朝北部辺軍における漢将の地位について—開元後期から安史の乱前後まで—	京都外国語大学
<b>2004年</b>			
2004年1月24日	福原啓郎	魏晋時代における九品中正制度批判の議論に関する再検討	京都外国語大学
2004年3月6日	辻 正博	中国中世における園林裁判の意義	京都外国語大学

2004年4月10日	丹治昭司	祖逖の北伐—東晋政権との関係を中心に—	京都外国語大学
2004年5月8日	保科季子	受命の書—漢代古文学と識緯思想—	京都外国語大学
2004年6月5日	——	ミホ・ミュージアム春期特別展「長安陶俑の精華—汗血馬と美女の系譜をたずねて」参観	ミホ・ミュージアム
2004年7月3日	佐藤達郎	漢代の古官箴・再論—論考篇に向けて	京都外国語大学
2004年7月31日	松浦典弘	唐後半期の河北における藩鎮勢力と仏教—幽州の事例から—	京都外国語大学
2004年10月9日	金志玟	4世紀東晋「上清真人」の啓示と教え: 上清の世界と真の人間という肖像	京都外国語大学
2004年11月6日	辻 正博	魏晋南北朝時代の聴訟と録囚	京都外国語大学
2004年12月18日	馬場理恵子	『四時月令詔條』についての一考察	京都外国語大学
<b>2005年</b>			
2005年1月29日	山口正晃	魏晋南朝における將軍号—梁武帝の官制改革にいたる道程—	京都外国語大学
2005年3月5日	福原啓郎	貴族制の成立(形成)と本質(実質)に関する一考察—内藤湖南『支那中古の文化』の再検討を中心に—	京都大学文学部
2005年4月2日	森 涼子	南北朝時代の貨幣流通について	京都外国語大学
2005年5月7日	——	佐川美術館「中国国家博物館所蔵隋唐の美術」展参観	佐川美術館
2005年6月4日	丹治昭司	東晋後期政治と劉牢之軍団	京都外国語大学
2005年7月23日	保科季子	亡人から流民へ—漢代における流動人口の問題—	京都外国語大学
2005年9月3日	齊藤まや	唐代の史書編纂と劉知幾	京都女子大学
2005年10月8日	森 涼子	北魏俸禄制施行をめぐる	京都外国語大学
2005年10月29日	——	ミホ・ミュージアム秋季特別展「中国美の十字路展—大唐文明への道」参観	ミホ・ミュージアム
2005年11月23日	保科季子	中国古代の民衆支配の法理念—法制用語における「亡」の概念を中心に—	京都外国語大学
	辻 正博	漢代の徙遷刑について	
2005年12月26日	松浦典弘	唐代尼寺尼僧関係史料研究序説	京都外国語大学
<b>2006年</b>			
2006年2月18日	馬場理恵子	前漢における政治と月令	京都外国語大学
2006年4月1日	佐藤達郎	漢代の扁書—四時月令詔條の周辺—	京都外国語大学
2006年4月29日	金志玟	神聖な注解—『雲笈七籤』「經釋」に見る上清經典—	京都外国語大学
2006年6月3日	福原啓郎	新刊紹介: 渡邊義浩著『三国政権の構造と「名士」』	京都外国語大学
2006年7月1日	山口正晃	監諸軍事考	京都外国語大学
2006年7月29日	上谷浩一	東晋政治史と車胤	京都外国語大学
2006年10月7日	森 涼子	北魏俸禄制の確立とその運用について	京都外国語大学
2006年11月25日	徐 冲	漢唐間の君臣関係と「臣某」形式に関する一試論	関西学院大学
<b>2007年</b>			
2007年1月13日	市村導人	宋代江南における水稻—毛作の到達点	京都外国語大学
2007年2月24日	丹治昭司	六朝隱逸考—正史隱逸伝を中心に—	京都外国語大学
2007年3月17日	辻 正博	西晋における諸王の封建と出鎮	京都外国語大学
2007年4月28日	松浦典弘	墓誌から見た唐代の尼僧と家	京都外国語大学
2007年5月19日	佐藤達郎	魏晋時代の官箴とその周辺	京都大学総合人間学部
2007年6月3日	——	ミホ・ミュージアム開館10周年記念特別展「中国・山東省の仏像—飛鳥仏の面影」参観	ミホ・ミュージアム

2007年6月30日	馬場理恵子	中国古代における儒教的統治イデオロギーの形成と天の理学	京都外国語大学
2007年7月15日	田中一輝	学校制度の形成と思想—後漢から唐まで—	京都大学総合人間学部
2007年9月22日	福原啓郎	魏晋時代の文学集団—「三曹七子」との対比による「二十四友」の再検討	京都外国語大学
2007年10月8日	伊藤侑希	三国呉形成史序論—孫策期集団の人的構成とその志向—	京都大学総合人間学部
2007年11月23日	保科季子	秦漢時代の名数と自占	関西学院大学
2007年12月8日	辻 正博	唐律の流刑について—天聖「獄官令」の公開を承けて—	京都大学総合人間学部
<b>2008年</b>			
2008年1月26日	山口正晃	両晋交代期における都督制の変化	京都外国語大学
2008年3月22日	金 成愛	遣唐使にまつわる統一新羅の役割について—8、9世紀を中心に—	京都大学総合人間学部
2008年4月26日	田中一輝	西晋の皇太子について	京都外国語大学
2008年5月31日	溝口 瑛	漢魏晋時代の御史台制度の展開	京都大学総合人間学部
2008年7月19日	丹治昭司	東晋の隠逸と南人	京都外国語大学
2008年10月4日	市村導人	宋代江南における在来水稻品種について	京都大学総合人間学部
2008年11月1日	益岡隆行	後漢における隠逸の風潮とその背景	京都外国語大学
2008年12月13日	佐藤達郎	漢六朝期の地方的教令について	京都大学総合人間学部
<b>2009年</b>			
2009年1月31日	孫 正軍	五等から三等へ—北魏道武帝の「制爵三等」の原因について	京都外国語大学
2009年2月21日	田中一輝	西晋の東宮と外戚楊氏	京都大学総合人間学部
2009年3月21日	松浦典弘	唐代の僧尼と寺と俗家	京都外国語大学
2009年4月25日	福原啓郎	西晋の荀岳墓誌の検討	京都大学総合人間学部
2009年5月23日	森 涼子	北齊食幹制度考	京都大学総合人間学部
2009年6月27日	伊藤侑希	東晋・劉宋における朝貢国遣使例—東晋南朝の「世界」をめぐる	京都外国語大学
2009年7月18日	馬場理恵子	漢代の社—社祭を中心として—	京都大学総合人間学部
2009年9月26日	溝口 瑛	魏晋南北朝時代の官人処罰制度—身分の問題を中心に	京都外国語大学
2009年10月31日	保科季子	秦漢時代における名数の移転	関西学院大学
	益岡隆行	後漢の隠逸	
2009年11月28日	蓑輪圭一郎	唐代前期の中央医療体制と薬材の供給及び消費について	京都大学総合人間学部
	福原啓郎	高知科研調査旅行の参加記(南京～寿州)	
2009年12月26日	光田雅男	南北朝間の聘使外交について—その「対等」意識を中心に—	京都外国語大学
<b>2010年</b>			
2010年2月6日	塩沢裕仁	洛陽における漢魏晋南北朝期遺跡の立地から	京都大学総合人間学部
	小方 登	衛星写真から見た漢魏・隋唐洛陽城	
2010年3月6日	田 禾	唐代曆日與《大唐陰陽書》—以曆注的成立爲中心	京都外国語大学
2010年5月1日	金成愛	九世紀における新羅民間人の活動について	京都大学総合人間学部
2010年5月22日	伊藤侑希	南朝禪讓革命における揚州刺史・揚州牧の意義	京都外国語大学
2010年6月12日	辻 正博	隋唐時代の相州における司法と社会—「訴訟社会」成立の前提	京都大学総合人間学部

2010年7月31日	赤羽奈津子	百済の対外政策について—南朝との関係を中心に—	京都外国語大学
2010年9月25日	山口正晃	「領兵置佐」小考	京都大学総合人間学部
2010年10月16日	市村導人	江南における田畑輪換	京都外国語大学
2010年11月13日	石 洋	秦漢における雇用労働者と雇用関係の変遷—私的雇用を中心に—	京都大学総合人間学部
2010年12月11日	高橋亮介	後趙石虎の奉仏について	京都外国語大学
<b>2011年</b>			
2011年1月29日	佐藤達郎	摯虞『決疑要注』をめぐって	京都大学総合人間学部
2011年3月5日	北村一仁	明末清初における「叛」的風気の分布—『華夷風土記』及び『肇域志』を手掛かりとして	京都大学総合人間学部
2011年4月30日	田中一輝	西晋恵帝期・懐帝期における皇帝と宗室諸王	京都外国語大学
2011年5月14日	松浦典弘	唐代の僧尼と寺院の関係—寺院への所属の問題を中心に—	京都大学総合人間学部
2011年6月25日	川見健人	孫呉政権の活動名分と正統性獲得に関する一考察	京都外国語大学
2011年7月23日	福原啓郎	曹魏・西晋の九品中正制度について	大谷大学
2011年9月24日	岡田和一郎	後期北魏国家の形成—孝文帝期を中心に	京都大学総合人間学部
2011年10月22日	福島将太	北魏における兵戸と六鎮の乱	京都外国語大学
2011年11月19日	金成愛	九世紀における在唐新羅人社会の相互連携について—円仁『入唐求法巡礼行記』の記事を手がかりとして—	京都大学総合人間学部
2011年12月23日	馬場理恵子	算術書のテキストの変遷と数的世界の構築—『九章算術』劉徽注にみえる「今有」の解釈をめぐって—	徳島大学総合科学部
<b>2012年</b>			
2012年1月21日	安永知晃	前漢前期における后妃	京都外国語大学
2012年2月11日	伊藤侑希	東晋南朝における禅讓革命様式の確立とその影響—揚州牧就官の意義に着目して	京都大学総合人間学部
2012年3月3日	林韻柔	南北朝時期的沙門從武之事	京都外国語大学
2012年4月14日	福原啓郎	書評：渡邊義浩著『西晋「儒教國家」と貴族制』	京都大学総合人間学部
2012年5月12日	織田めぐみ	東晋の皇帝権力—修士論文に向けての覚書—	京都大学総合人間学部
2012年6月16日	小野 響	漢と前趙における断絶面—両国建国時の比較検討から—	京都外国語大学
2012年7月21日	小坂恭子	南朝後期の寒門層のあり方をめぐって—『梁書』文学伝を中心に—	京都大学総合人間学部
2012年9月29日	保科季子	張良と太公望—漢六朝期受命思想における「輔」—	京都外国語大学
2012年10月13日	安永知晃	皇后・皇太后像の形成—前漢を中心とした政治史的考察—	京都大学総合人間学部
2012年11月10日	吉見 晃 織田めぐみ	蜀漢における「勢力」と対立 昏君・孝武帝と乱相・司馬道子—南朝国家体制への転換—	京都大学総合人間学部
2012年12月1日	赤羽奈津子	魏晋南北朝時代における東夷朝貢の意義について—肅慎朝貢を中心に—	京都外国語大学
<b>2013年</b>			
2013年2月2日	小野 響	漢から前趙へ	京都大学総合人間学部
2013年3月9日	平松明日香	後漢における臨朝称制のかたち	京都外国語大学
2013年4月6日	小野木 聡	唐代の憲銜と「兼」の関係	京都大学総合人間学部
2013年5月18日	千田 豊	中国古代の東宮制度(仮題)	京都外国語大学
2013年6月15日	石 洋	秦漢財産調査制度初探	京都大学総合人間学部

2013年7月20日	市村 導人	江南農業の作付方式とその展開	京都外国語大学
	溝口 瑛	魏晋南北朝における忠孝の先後について—唐長孺「魏晋南朝の君父先後論」に触れて—	
2013年9月21日	川見 健人	孫呉政権後期政治史—孫休期永安年間の詔を中心に—	京都大学総合人間学部
2013年10月5日	吉見 晃	蜀漢における中央権力機構とその変遷	京都外国語大学
	小野 響	五胡十六国時代における「单于」について	
2013年12月7日	赤羽 奈津子	六世紀の日朝関係—任那問題を中心に—	京都大学総合人間学部
<b>2014年</b>			
2014年1月11日	織田 めぐみ	両晋南朝期の「承制」—東晋武陵王遵の故事を中心に—	京都外国語大学
2014年2月8日	野口 優	後漢辺境における軍事防衛体制の転換	京都大学総合人間学部
2014年3月22日	尾関 圭信	西晋の元勳—曹魏後期の司馬氏との関係を中心に—	京都外国語大学
2014年4月12日	安永 知晃	前漢初期の郡国制—文帝即位時を中心に	京都大学総合人間学部
2014年5月10日	辻 正博	宋代法令研究の可能性—「天聖令」研究の新展開	京都外国語大学
2014年6月14日	保科 季子	宮中蔵書閣と講論—石渠閣より積奠礼へ	京都大学総合人間学部
2014年7月12日	猪俣 貴幸	唐代皇后位変容攷初探—皇后空位の観点から—	京都外国語大学
2014年9月6日	前田 拓	東晋における州都督について—支配・被支配の関係について—	京都大学総合人間学部
2014年10月11日	小野 響	五胡天王号再考	京都外国語大学
2014年11月2日	千田 豊	西晋における東宮官	京都大学総合人間学部 (中国中世研究者フォーラムと合同開催)
	大野 晃嗣	ライデン大学所蔵『道光甲辰恩科 順天郷試硃卷』について 明代会試執事官に関する一考察—外簾四所を中心に—	
2014年12月13日	市村 導人	長江下流域における水田開発と風土病—宋代以降を中心として—	京都外国語大学
<b>2015年</b>			
2015年1月10日	尾関 圭信	西晋武帝の皇帝権力と侍臣について—泰始年間における侍中任愷の旧臣抑制とその挫折にみる—	京都大学総合人間学部
	陳 冰妍	李徳裕と宦官の関係—武宗朝を中心に	
2015年2月7日	陸 帥	青齊土民と南朝社会—五、六世紀の撰山における石窟造像をめぐって	京都外国語大学
	野口 優	漢魏時代における詔書の作成と伝達	
2015年3月7日	小野木 聡	唐代の憲衛と地方監察	京都大学総合人間学部
	平松 明日香	前漢代における皇太后政治介入の変遷と外戚輔政	
2015年4月18日	赤羽 奈津子	中国南朝の仏教銘文について	京都外国語大学
2015年5月9日	保科 季子	漢代の古文尚書学—「古文尚書」とその「正典化」	京都大学総合人間学部
	猪俣 貴幸	太廟配食・后妃廟の系譜—魏晋南北朝からみた立相—	
2015年6月20日	川見 健人	孫呉 国山封禪に関する若干の問題	京都大学総合人間学部
2015年7月18日	千田 豊	西晋における太子二傅の拡大と皇帝権	京都外国語大学
2015年9月12日	前田 拓	梁、陳における征討体制と国家—北伐の事例を中心として—	京都大学総合人間学部
	陸帥	『宋書・州郡志』の道里記述からみる州郡の位置—青・冀の二州を中心に—	



2015年10月10日	猪俣貴幸	唐代皇位継承過程における后妃の動向	京都外国語大学
	蔡智慧	唐前期における北方羈縻府州の設置と変化	
2015年11月4日	小野 響	五胡十六国時代における宗室	京都教育文化センター (中国中世研究者フォーラム と共催)
2015年12月12日	安賢善	墓誌銘よりみた百濟・高句麗遺民の動向	京都外国語大学
<b>2016年</b>			
2016年1月9日	市村導人	穀と米—宋代以降の脱穀・脱稗・精米に関する検討—	京都大学総合人間学部
2016年2月13日	福原啓郎	魏晉時代の社の歴史的特質—当利里社残碑の検討を中心に—	京都外国語大学
	織田めぐみ	「陽秋」—東晋期における皇后の避諱—	
2016年3月12日	平松明日香	両漢養子攷	京都大学総合人間学部
2016年4月9日	劉萃峰	漢魏晉時代における渡海繆氏一族について	京都大学総合人間学部
	山口正晃	將軍制から都督制へ—都督制に対する誤解—	
2016年5月7日	童 嶺	「五牛旗建」と「赤牛奮鞞」—南匈奴漢趙時代の予言と讖緯をめぐって	京都外国語大学
	岡田和一郎	“漢魏故事”考	
2016年6月18日	小野 響	前燕国家体制考	京都大学総合人間学部
2016年7月30日	猪俣貴幸	唐代宦官研究の現在—近年の先行研究整理と今後の可能性—	京都大学総合人間学部(中国中世研究者フォーラムと合同共催)
	梁辰雪	中国中世の葬礼における后土祭祀	
	氣賀澤保規	中国中世史論の復権をめぐって	
2016年9月19日	安永知晃	漢代における諸侯王の地位—武帝期を中心として—	京都外国語大学
2016年10月8日	周皓夫	呉越国の經濟開發について	京都大学総合人間部
	松浦典弘	五臺山佛光寺の唐代の経幢	
2016年11月13日	陳冰妍	唐の『順宗実録』について	京都外国語大学
	野口 優	後漢後半期より曹操期に至るまでの使者と節—都督制成立の前提	
2016年12月10日	赤羽 奈津子	【資料紹介】津観音大法院所蔵「職貢図巻」について	京都大学総合人間学部
<b>2017年</b>			
2017年1月21日	猪俣貴幸	唐代の別廟—義宗廟・中宗廟の成立と背景—	京都外国語大学
2017年2月11日	小野木 聡	唐後半期における侍御史知雜事とその人事	京都大学総合人間学部
2017年3月18日	千田 豊	唐代における皇太子号の追贈	京都大学総合人間学部
	伊藤侑希	南朝陵墓石獸の現在—南京・丹陽現地報告—	
2017年4月15日	梁辰雪	『大唐陰陽書』に関する一考察—テキストの構成を中心に—	京都外国語大学
2017年5月20日	岩田 森	前秦苻生政權の権力構造	京都大学総合人間学部
2017年6月10日	李雲龍	宋代例冊探微	京都外国語大学
	蔣曉亮	漢晋間書信程式的变化—以《右軍書記》為中心	
2017年7月29日	武紹衛	習鑿齒《與釋道安書》考釋	京都大学総合人間学部
2017年8月6日	小島浩之	唐代公文書の種類と様式—唐代公文書体系の考察—	京都大学総合人間学部(中国中世研究者フォーラムと合同共催)
	李濟滄	六朝貴族研究における郷品と家格の学説史的検討	
	吳明浩	唐代財政史における「量出制入」の考察—研究史と基本史料の検討	

2017年9月9日	福原啓郎	魏晉心性史試論—郷里に対する意識を中心に—	京都外国語大学
	李航	韋后亞獻事件から見る唐代の禮制編纂についての一考察	
2017年10月14日	孫嘉寧	中国古代における政府の虎患対策について	京都大学総合人間学部
	蔡智慧	契苾何力の一族と唐前期の羈縻支配	
2017年11月11日	劉敬徳	朔方軍の解体と河中節度使の成立—8世紀後半期について—	京都外国語大学
	傅瑤	隋代の避諱状況—墓誌銘を中心として	
2017年12月9日	西尾亜希子	新疆ウイグル自治区出土蔵文簡牘からみる「節兒」	京都大学総合人間学部
	市村導人	中国農書と知識人	
<b>2018年</b>			
2018年1月20日	猪俣貴幸	后妃廟の成立—東晉簡文宣太后を中心に—	京都外国語大学
2018年2月24日	小野響	後趙における国人と大単于	京都外国語大学
2018年4月14日	千田豊	唐代における太子廟	京都大学総合人間学部
2018年6月9日	六反田健生	漢代西域行国における土着勢力統治	京都大学総合人間学部
2018年7月7日	赤羽奈津子	魏晉南北朝時代の朝貢	京都外国語大学
	辻正博	王溥『唐會要』のテキストをめぐって—研究のあゆみを中心に	
2018年10月6日	佐藤達郎	王珪之『齊職儀』の編纂をめぐって	京都大学総合人間学部
2018年12月8日	尾関圭信	両晋交代期における建康地域墓の一変化—甬道の高さを手がかりに—	京都外国語大学
	周暁天	北宋党争における政治的ネットワーク—劉摯と「摯党」の分析を中心に—	
<b>2019年</b>			
1月5日	辻正博	潼関と神都—武周時代の四面関—	京都大学総合人間学部
2月2日	蔡智慧	唐後期の契苾部落の移動と賀蘭州—契苾光の家系を中心として	京都外国語大学
	章瀟逸	『岳麓書院藏秦簡(三)』の逃亡案例から見た社会	
3月2日	千田豊		京都大学総合人間学部
	池田恭哉		
4月6日	小野響		